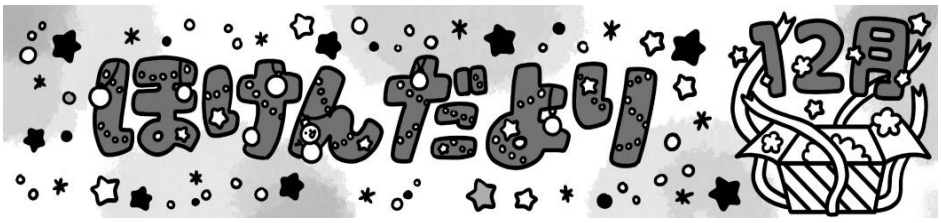

令和４年１２月２日

仁田佐古小学校　保健室

Ｎｏ．８

12月になり、だんだんと寒くなってきました。寒くて乾燥するこの時期は感染症がはやりやすいです。新型コロナウイルス感染症だけでなくインフルエンザも心配です。手洗い・かん気・マスクなどの予防を心がけ、冬を元気に過ごせるようにしましょう。

ウイルスはこんな子たちをねらっている！

好きなものばかり食べている子

運動しない子

夜ふかしする子

ウイルスの入り口は
目・鼻・口

学校など集団生活でマスクをつけることは、感染症予防にとても大切です。
あなたは、正しくマスクをつけていますか？

※裏面もあります。

3年生に「体の清けつ」の授業を行いました！

「手洗いチェッカー」という教育ツールを使い、普段の手洗いで手の汚れがきちんと落とせているのかを実験しました。専用ローションを手についた汚れに見立てて塗り、石けんで手洗いをします。

次に、特殊ライトの下に手をかざします。
白く光っているところが洗い残しです。
手の平、手の甲、手首をよーく見ると・・・
「ちゃんと洗ったはずなのに！いっぱい光ってる・・・。」
「爪の周りが多く光っている！」という感想が聞こえました。
きれいに洗ったつもりでも、実は洗い残しがたくさんあったことに気付きました。
これからも正しい手洗いで自分の体を守っていけるといいですね！

～児童の感想を紹介します～

- 汚れがなかなかとれないことが分かった。爪と親指がとくにとれにくかった。これからは、ていねいに洗います。
- 手を８回洗っても爪と指の間が全然とれなかったので、これから特にそこに気を付けて洗います。